

B!-co

Build-communication

89

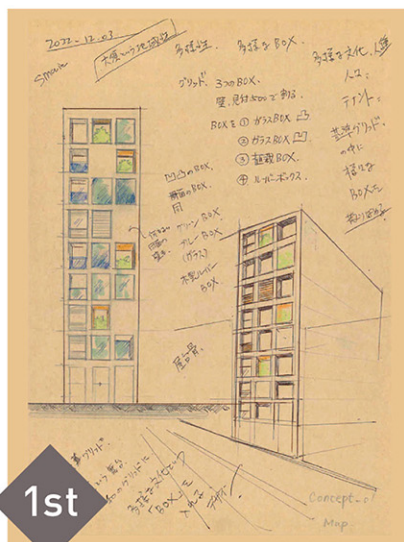
2026.01



ステイ・リアル大須

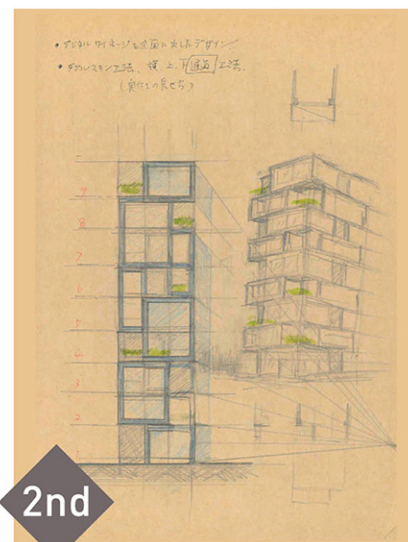
“コンクリート打ち放し”と“煉瓦”

デザインの変遷



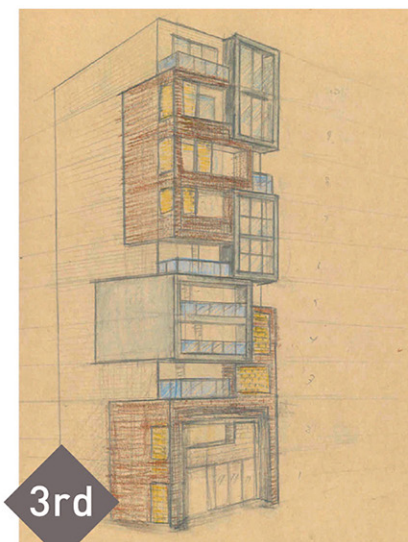
1st

大須という多種多様な年代、性別、国籍の人々が集う街…そこに“集まる”ことを様々なグリッド(木、ガラス、コンクリート)の集合体でまとめたデザイン案。



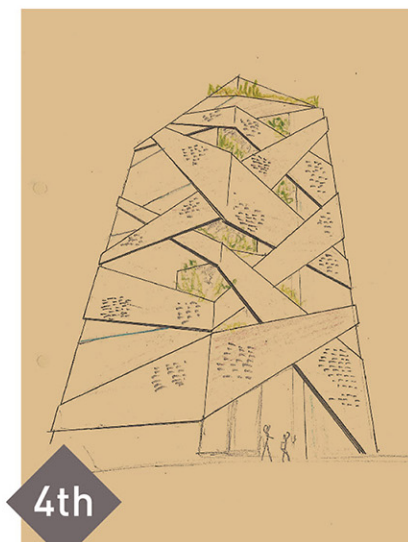
2nd

グリッドをコンクリートフレームに置き換え、そのフレーム内に様々なテナントが入ることにより多種多様な“個”が集まり外観を構成するデザイン案。バルコニーへの植栽もデザインコードとして取り入れる。



3rd

コンクリートボックス+煉瓦。ボックスを構成する材料としてコンクリートに加えクライアントから“煉瓦”を使いたいという要望。それを踏まえてコンクリートボックスと煉瓦をボックス状にして組み合わせたデザインを提案。



4th

コンクリートという素材にどのように“煉瓦”を纏わせるか。その中でクライアントから煉瓦のスペシャリストである高山氏を紹介される。ここから高山氏と東海・ビルドとのコラボレーションによるデザイン探求が始まっていた…

工事部のこだわり

煉瓦が主役となるこのプロジェクトにおいて、クライアントからは「コンクリート仕上げは素地のままで見せたい」との要望があった。その意図を汲み取り、通常より黒を多めに配合することで、補修による白っぽさを抑え、型枠脱型直後の素地に近い黒ベースの仕上げを実現した。煉瓦を積んでいくのに必要なアングルの精度が仕上がりにそのまま現れる。そのため、アングルの取付精度だけでなく、とりつけるコンクリート精度にまで徹底してこだわった。仕上げにあたっては複数のサンプルを作成し、クライアント・設計者・高山氏と協議を重ね、煉瓦と最も調和する仕上げを選定した。煉瓦のデザインはすべて高山氏に一任されており、その感受性と美意識の高さに触れながら、同じ空間で仕事ができただけでなく、現場にとって大きな財産となった。完成予想パースを見た瞬間に感じた「映える建物になる」という直感は、施工を通じて確信へと変わった。



高山煉瓦建築デザイン

日本の名だたる建築家の作品に参加している煉瓦職人。ただ煉瓦を積むだけではなく、ランドスケープやデザイン監修、アート作品まで行うデザイン施工集団。



◀代表作「弘前れんが倉庫美術館」

【物件情報】
設計／東海・ビルド一級建築士事務所
施工／株式会社東海・ビルド
工事期間／2024年3月～2025年11月
用途／テナントビル
構造／鉄筋コンクリート造12階建
敷地面積／366.22㎡(110.78坪)
建築面積／220.21㎡(66.61坪)
延床面積／2,307.18㎡(697.92坪)
用途地域／商業地域
建蔽率・容積率／60.13%＜100%・599.48%＜600%



名古屋市中区大須4丁目10-86

株式会社モルテン 大阪オフィス

「未来を創造する箱」 無機と有機 変化し続ける ものづくりの礎としてのオフィス

株式会社モルテンはゴムやプラスチックなどを用いてプロダクトをつくる世界的企業。サッカーボールやバスケットボールが有名だが、自動車部品、医療・福祉機器も手掛ける。

当社では2021年に名古屋オフィスの新築をご依頼いただいた。その後大阪オフィスも移転する事が決まり、有難いことに特命で声を掛けていただいた。

数年かけて候補地をいくつか探され、土地の購入段階からプロジェクトチームで希望されるボリュームが入るか、駐車台数が取れるかなど近隣調査も行い検討。最終的に勝ダルマで有名な「勝尾寺」がある大阪の人気エリア、箕面萱野駅のすぐ目の前の土地を購入されスタートし、2025年10月10日に竣工。

【物件情報】
設 計 / 東海・ビルド一級建築士事務所
施 工 / 株式会社東海・ビルド
工 事 期 間 / 2025年3月～2025年10月
用 途 / 事務所
構 造 / 鉄骨造4階建
敷 地 面 積 / 450.92㎡ (136.40坪)
建 築 面 積 / 261.42㎡ (79.07坪)
延 床 面 積 / 999.98㎡ (302.49坪)
用 途 地 域 / 準住居地域
建蔽率・容積率 / 60%・200%



大阪府箕面市西宿2丁目1-6



隣を走る電車からも一目で伝わる、印象的なサインを設置。3階の休憩室からの眺めも抜群

ふじさわ

【店舗情報】

営 業 時 間 / 18:00～
※一斉スタート
定 休 日 / 月曜日・隔週日曜日
※完全予約制
お 料 理 / しゃぶしゃぶおまかせコース
(海鮮・熟成あぐー豚など)
¥15,000～
※食材によって変動いたします



名古屋市東区白壁2丁目14-31



Instagramは
こちらから



ご予約は
こちらから



Before



After



Before



After

外観はできる限りそのままにして内部とのギャップに価値を見出すことがコンセプトの核。予算に限りがあるため、素材より色で勝負をかけて黒の間を追求した。



殿垣左官 作

20年を経て

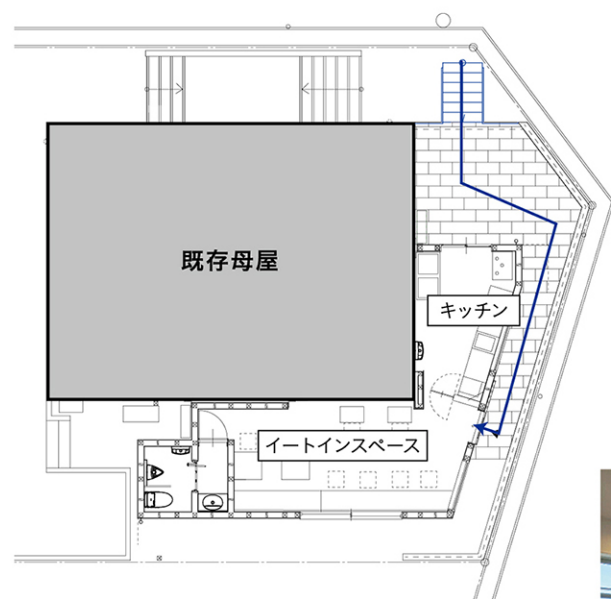
F様邸



展示場「風夏」

「その後」シリーズ、第4弾。まもなく築20年を迎える個人邸「F様邸」をご紹介します。
2005年の秋、当時住宅展示場「春瑠・風夏」だった頃、住宅の新築検討でF様をご来場されたのが出会いのはじまり。私、建築企画室の松岡は同年の夏に入社しており、はじめて営業としてF様を担当し初受注をいただいた。クリスマスの夜にケーキを食べながら打合せをした事を今でも鮮明に覚えているほど、特に印象深いプロジェクト。

この家の特徴は、調理師免許を持つ奥様の『将来この場所で料理教室をしたい』という夢を見据え、本格的な業務用キッチンを採用、人が集えるよう配慮した吹抜けを活かした開放的なリビング空間、そして何より、当社住宅展示場「風夏」のデザインコンセプトを踏襲したことが挙げられる。
あれから20年。当時の夢は形を変え、この度カフェを増築し「ちいさなカフェ 空色の丘」が誕生した。



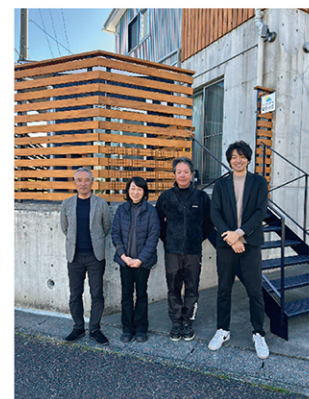
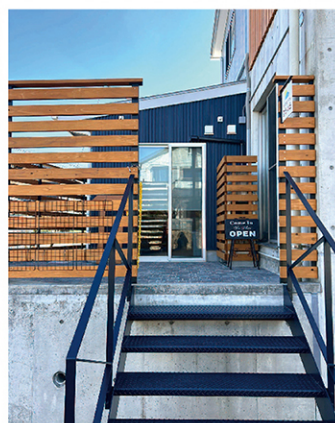
カフェという新たな空間造りを、設計施工でもう一度ご縁を頂けた事に感謝しております。当面は土日だけの営業との事ですが、お近くにお越しの際は是非お立ち寄り下さい。



竣工時

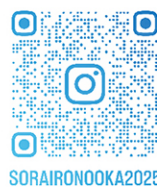


現在



【店舗情報】
営業時間 / 7:00~12:00
※当面はモーニングのみ
営業日 / 土曜日・日曜日
電話番号 / 080-8921-3288

Instagramはこちら



SORAIRONOOKA2025



名古屋市名東区平和が丘4丁目177番地

工事部

杭工事

「建物を支えるのは、目に見えない技術力」
建物の規模・環境・コストを考慮し、最適な杭工法を選択している。
杭工事は建物の安全を支える重要な工程である。

種類



■柱状改良工法

軟弱地盤が浅い場合に適した工法。現地の土とセメント系固化材を攪拌し、柱状の補強体を形成して建物を支える。

特徴

工期が短く、騒音・振動が少ない。コスト・環境面に優れ、住宅や中小規模建物で多く採用。



■鋼管杭工法(回転埋設工法)

深い支持層まで対応可能で、大型建築物にも適用。工場製の鋼管杭を回転させながら埋設し、排土を出さないため狭い現場でも施工可能。

特徴

品質が安定、設備が少なく省スペース施工が可能。



■場所打ちコンクリート杭工法(アースドリル工法)

荷重の大きい建物や深い支持層に対応。現場で孔を掘削し、鉄筋かごを設置後、コンクリートを打設。

特徴

大径杭の施工が可能で、既製杭では難しい条件にも対応。

安全対策

杭工事は大型重機を使用するため、現場の安全管理が最重要課題。そのために以下のような対策を徹底している。

- 重機の旋回範囲への立ち入り制限：カラーコーンと誘導員によるゾーン管理
- 作業員の安全装備：ヘルメット・安全帯の着用徹底と朝礼でのKY活動(危険予知)
- 掘削穴への転落防止：スタンドパイプ(落下防止のための丸管)設置と立ち入り禁止措置
- 第三者災害防止：車両・歩行者の通行止め、迂回路設置、事前に警察への届け出をしておく



現場での工夫

杭の位置精度は建物全体の品質に直結する。そのため、当社では最新技術を活用し、精度向上に努めている。

小型杭

「杭ナビ」を導入し、一人ですぐに杭芯を確認することが可能。施工中でも何度もチェックでき、従来の精度不足を解消した。

大型杭

光波測量機(トータルステーション)を使用し、杭打ち直前にmm単位で測量。従来のトランシットでは難しかった敷地条件下でも、正確な位置確認が可能になった。若手社員も全員が操作できる体制を整え、施工精度をさらに高めている。

また、近隣の方々との関係性も大切にしている。近隣環境対策としてブルーシートでの養生を徹底。隣地が近い場合は、隙間ができないように通常の2倍のブルーシートを設置。

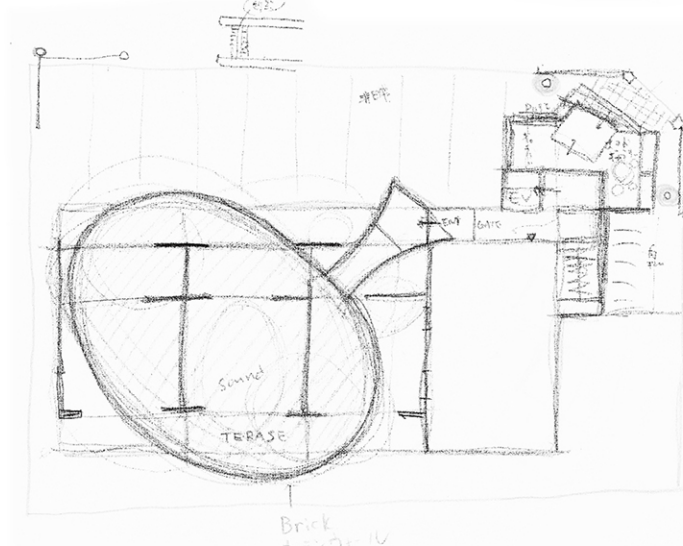
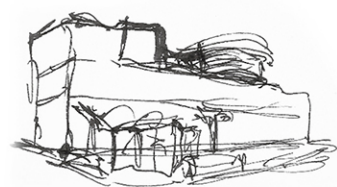
建物の安全を支える杭工事。
見えなくなる部分も一つひとつまじめに丁寧に行うことで、建物の品質が保たれる。



記憶と非日常空間

住宅付き共同住宅

ある住宅を解体しオーナーの別宅を組み込んだ賃貸マンションを建設する計画。
解体される住宅がとても良い雰囲気を纏っていること、この住宅に対するオーナーの思い入れの深さからエントランスはこの住宅のデザインを踏襲し内部にこの家の記憶ギャラリーを設ける。
組み込まれる別宅は離れのように空中に浮遊する構図。非日常をここで過ごしたいというオーナーの希望を具現化した。

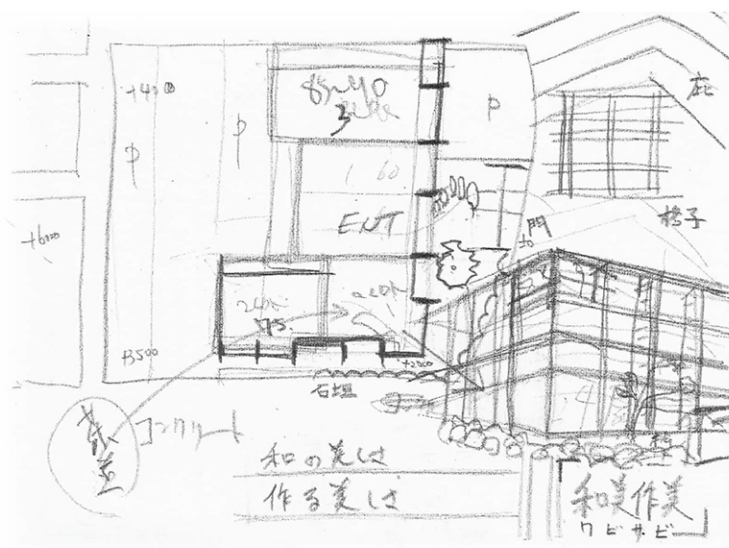
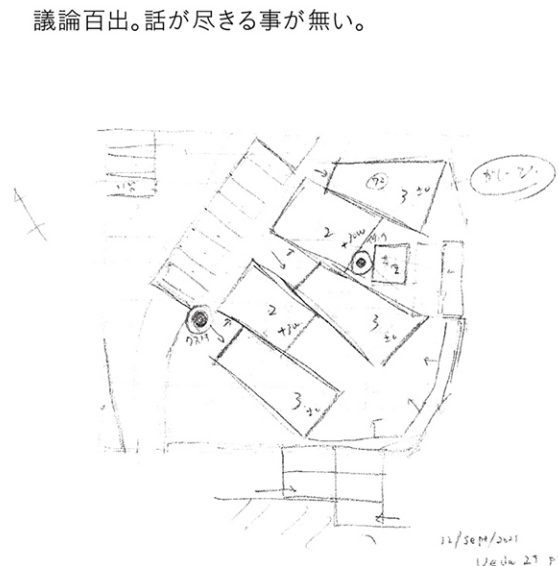


唯一無二のプランを創造中・・・。
— 物創りの根幹にある物語 —

和美学美

住宅付き共同住宅

ブルーノ・タウトは日本の伝統的な美意識と西洋のモダニズムを融合させた。
東海・ビルドは和の普遍的な美しさを鉄筋コンクリートで試みる。
「和」とは何か？ 光と影、垂直・水平、連続性、調和、余白・・・
議論百出。話が尽きる事が無い。



BA
ミュージアム

どなたでもお気軽にお越しください。ご来場の際は、ご一報いただくと幸いです。
ご予約はこちらから

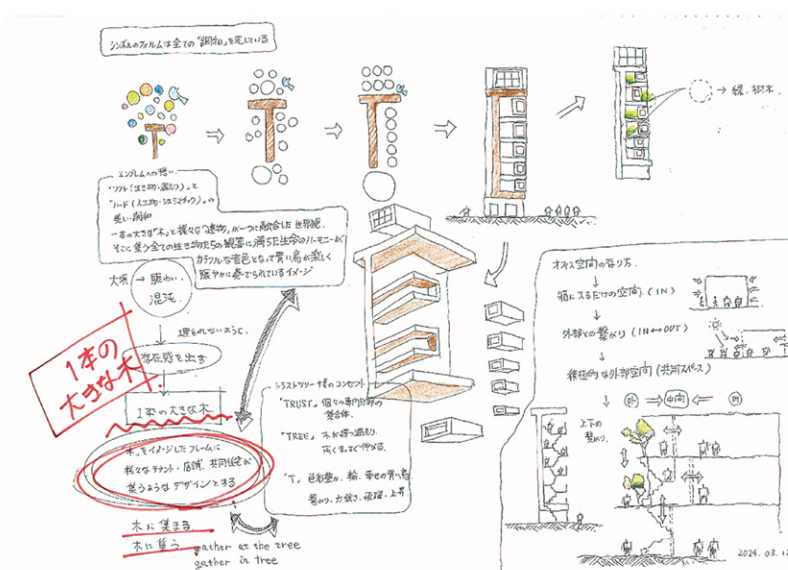


住所 / 〒465-0008 愛知県名古屋市中東区猪子石原1-1308
TEL / 0120-152-421
開館時間 / 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日祝除く)

展示紹介

栄に立つ「大きな木」

「自社ビルを建てるのが長年の夢でした。」一番最初にクライアントとお会いした時の一言。「どこにも無い建物をコンクリートで造りたい!」「テナントはクリニックやオフィス、自社オフィスもその中に入れて・・・」クライアントの溢れ出る思いが十分に伝わると同時に、この思いに是が非でも応えるべく、ここから様々な検討へと入っていった。
建築地は中区栄二丁目。名古屋でも有数な繁華街で近隣にはオフィスビルや飲食店、分譲マンション等の様々な用途の建物が立ち並ぶエリア。クライアントの会社名の一文字「木」をキーワードに、「1本の木」というコンセプトをかかげた。「木」には人々が集う象徴的な意味合いや大きな存在感、温もりといった様々なイメージがあり、これを元にデザイン展開していった結果・・・
続きは是非BAミュージアムへお越しください。

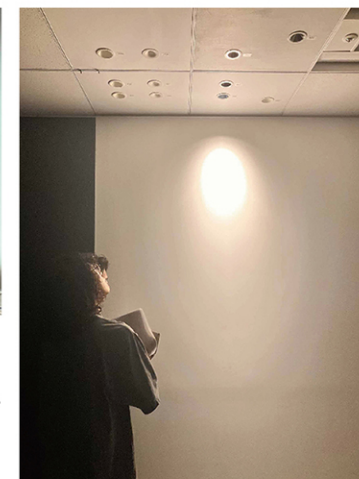


クライアントの企業シンボルを元にデザイン展開していった結果、
1本の大きな木というテーマが決まる

研修報告

コイズミ照明 セミナー

9月某日、コイズミ照明様のライティングラボで照明計画について学びました。
オフィス内にある一室カスタマイズラボでは、照明による様々なシーンを再現。壁面と光源との距離、配光角度の大きさ、間接照明の納め方など、色々なパターンを実演していただきながら学ぶことができました。
またオフィスでは、時間によって色温度を変えることで働き方を誘導的に改善しようという照明計画になっています。
「照明計画」から見た空間づくり、とても勉強になりました。



社員研修 in 東京

設計室の若手社員を中心に行っている東京研修。今回のテーマは「照明」ということで以下のショールーム見学へ。照明ひとつとっても役割、感じ方が異なります。例えば、LED照明と白熱電球では影のでき方が全く異なります。木漏れ日のような自然の風景を表現するためには白熱電球がすぐれています。

その他ショールームを回り、各ブランドのこだわりを学ぶことができました。建築の知識あるクライアント層に対し、唯一無二のアイデアを提案できるよう、日々努力して参ります。

[左：白熱電球と右：LEDの比較]



lux di classe



ART WORK STUDIO



Luminabella



Studio NOI



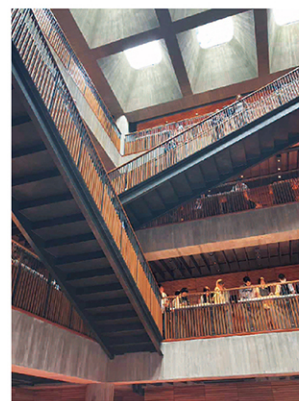
Royal Furniture Collection



Louis Poulsen



森美術館 藤本壮介展



紀尾井清堂 内藤廣展

2026年3月5日(木)～7日(土)開催予定

千種区西山元町

完全予約制

黒を背に、コンクリートが語る存在感 西山元町PJ賃貸マンション見学会

- 敷地面積:374.93㎡
- 施工床面積:561.06㎡
- 構造:鉄筋コンクリート造
4階建
- 用途地域:第一種中高層
住居専用地域



2026年3月18日(水)～21(土)開催予定

昭和区鶴舞

完全予約制

“雅”を感じる「庭屋一如」を追求した高級賃貸マンション Akatsu Garden House

- 敷地面積:3,187.45㎡
- 施工床面積:2,886.49㎡
- 構造:鉄筋コンクリート造
3階建
- 用途地域:第二種中高層
住居専用地域



2026年4月末開催予定

名東区一社

完全予約制

「大人の美」を追求する8階建テナントビル cocototono

- 敷地面積:613.86㎡
- 施工床面積:2,383.97㎡
- 構造:鉄骨造8階建
- 用途地域:近隣商業地域

HPは
こちら

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方のおかげで社員一同1年を無事過ごすことができ新たな年を迎えられること、心から感謝を申し上げます。

毎年の感謝の積み重ねが今年は株式会社 東海・ビルド 設立30周年という節目の年となりました。雪の功を積んだとは言いませんが皆様方との良縁に恵まれ、これを積み重ねることができた結果であると考えます。

私事ですが来年古稀を迎えます。これまで生かせてもらったことに感謝してこれからも次世代を担う社員たちにあと少し体力が続く限り関わっていかれたらと思います。皆様方におかれましても、くれぐれもご自愛くださいませ。

今後の東海・ビルドグループにお力添えいただけますようお願い申し上げます。

代表取締役 大上 功

今年も数々のプロジェクトを通してクライアントと共に夢を追いかけていきたいと思っています。



Tokai- Build Group



株式会社 東海・ビルド

特定建設業許可 愛知県知事(特-2)第49209号 宅地建物取引業 知事(5)第18792号 東海・ビルド一級建築士事務所 住宅性能保証制度登録店
〒465-0008 名古屋市名東区猪子石原一丁目1307番地



ビルド建築設計室 株式会社

一級建築士事務所 愛知県知事登録(い-3)第14037号 一般建設業許可 愛知県知事(般-4)第110758号
〒465-0008 名古屋市名東区猪子石原一丁目1308番地



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



0120-152-421